

中札内村立診療所^{だよ}便り No. 3

所長 高石 恵一

お問い合わせ 中札内村立診療所 TEL(67)2012
〒089-1332 中札内村西2条南3丁目23



带状疱疹について

今月は、带状疱疹についてです。コロナ禍となり2年が過ぎましたが、その陰で「带状疱疹」の患者が最近増えてきています。私が中札内診療所に赴任して1年ちょっとで、带状疱疹の患者様を10人近く診療しております。

● **带状疱疹とは：** 带状疱疹は「水ぼうそう(水痘・带状疱疹)ウイルス」によって引き起こされます。小児期など過去に水ぼうそう(水痘)にかかると、治癒後に水ぼうそうウイルスが体内の神経に潜伏します。何らかの原因で体の抵抗力が下がったときに、体内の水ぼうそうウイルスが再び活性化して、带状疱疹を起こします。他人から感染して带状疱疹になるわけではありません。

水ぼうそうにかかったことのある人なら、誰でも带状疱疹になる可能性があります(逆に水ぼうそうにかかったことが無い方は带状疱疹になりません)。特に抵抗力の低下した人や50歳以上の成人でかかりやすく、3人に1人が一生のうちで一度は経験すると言われています。

● **症状：** 体や顔に、痛みのある赤い斑点と小さな水ぶくれができます。多くの場合、体の左右どちらかだけに出て、神経に沿って帯状に症状が出るのが一般的です。チクチクとした不快な痛みではじまり、徐々に水ぶくれのある発疹が出てきます。7~15日前後で発疹がかさぶたに変わり、他の人に感染させる力がなくなります。最終的に元どおりの皮膚に戻るのに1か月ほどかかります。

しかしこのチクチクとした不快な痛みは、発疹がなくなった後も続くことがあり、**带状疱疹後神経痛**と呼ばれます。「刺すような」「焼けるような」と表現されるようなこの神経痛は、重症例など患者の一部では長引くことがあり、带状疱疹が治った後も患者を長く悩ませることがあります。

● **診断方法：** 症状や経過、皮膚の状態から診断します。

● **治療方法：** 抗ウイルス薬、痛み止めの薬、軟膏などで治療を行います。発疹が出てからできるだけ早く(できれば3日以内)に抗ウイルス薬の内服を開始することで、ウイルスの増殖が抑えられ、带状疱疹の治癒を促進します。

★7月号は带状疱疹を予防するための「**带状疱疹のワクチン**」について特集します★

新任ドクターのご紹介

2022年5月より、**毎週月曜日**が「十勝リハビリセンター元院長 佐土根朗先生」との2診体制になりました!



佐土根 朗 先生 札幌医科大学医学部1985年卒業。日本脳神経外科学会脳神経外科専門医。

中札内村の皆さん、こんにちは!十勝の地に来て早29年、北斗病院と十勝リハビリセンターで働いてきました。還暦を過ぎて、もう少~し皆さんの近くで仕事をしたいと、高石先生の診療所に時々お邪魔します。大学時代は、山岳部で、夏冬問わず札内川を行ったり来たりしていました。そんなご縁でしょうか。幕別町札内で賢妻(?)と二人暮らし。息子二人は札幌です。よろしくお願ひします。

★ 今後の当院の診療体制 ★

※2022年度は月・火は医師2名体制になります。

	月	火	水	木	金
午前	高石 恵一	高石 恵一	高石 恵一	高石 恵一	高石 恵一
受付時間 (8:45~11:30) 診療時間 (9:00~12:00)	佐土根 朗	更別 医師			
午後	高石 恵一	高石 恵一	休診 (医師が恵津美ハイツ 回診などで不在)	山田 康介 (更別村診療所所長)	高石 恵一
受付時間 (14:15~16:00) 診療時間 (14:30~16:30)	佐土根 朗	更別 医師			



中札内村立診療所
公式HP